

<p>実態</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・クラスや学年全体で学校行事に取り組むことにも進んで参加しようとする姿が見られる。 ・素直で明るく，男女仲が良く，みんな遊びに進んで参加したり，当番活動や係活動に積極的に取り組んだりすることができる。 ・進んで手を挙げて発表できる児童は少ないが，自分の考えをノートに書くことはできている。
<p>教科学力</p>	<p>重点指導</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各教科の指導で，子ども同士交流し，その場に合った言葉で伝え合えるようにする。 ・話の中心をとらえながら聞くため，大切なことはその都度メモするように指導する。 ・友だちの意見に対してハンドサインやうなずきなどの反応をするよう促す。 ・算数科では，ティームティーチングや少人数指導，習熟度別指導を行い，丁寧にきめ細かな指導をする。 ・漢字学習では，漢字に興味を持って学習できるように，部首や筆順だけでなく意味や語句についても確認しながら指導をしていく。 ・場に応じてグループやペアでの話し合いを取り入れ，自分の考えを伝える場を設けるようにする。
	<p>家庭学習</p> <ul style="list-style-type: none"> ・計算，漢字，音読（週末は20分間読書）を毎日の家庭学習として出し，基礎・基本の定着を図る。 ・読書量を増やすために，週に2回は読書するようすすめる。 ・『自主学習のすすめ』を活用して，自分なりの課題を設定して，学習できるように促す。 ・社会的な出来事に興味を持てるように，新聞やテレビのニュースを見ることを呼びかける。
<p>学びの基礎力</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・五箇東スタンダードを学習の基本的なルールとする。 ・東っ子けんこうカードをもとに，自らの生活習慣の見直しができるようにする。 ・挨拶，廊下歩行，靴・スリッパの並べ方，清掃の指導を継続的に行う。 ・東っ子のノートの使い方をもとに，わかりやすい（自分なりの）ノートの指導をする。 ・読書ノートやがんばりカードを活用し，読書活動の充実をはかる。
<p>社会的実践力</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・学年目標「START」を常に意識させ，さまざまな活動の場で，高学年として自分で判断し，行動できるようにする。 ・体育大会の練習や臨海学校に向けての取り組みを通して，学年としての集団行動の大切さや，仲間と協力してやり遂げることの充実感，達成感を育めるようにする。 ・互いを認め合える集団づくりを継続して行う。 ・各行事において実行委員を決め，責任を持って取り組めるようにする。